

鳥紹介

バードライフ・ウエスタンオーストラリアが厳選した、パース周辺で見られる鳥を紹介します。

森や茂みに生息する鳥 Bush Bird 1

1 体長 ※括弧内は翼を広げた時 2 見た目の特徴

西オーストラリア固有種



ユーカリインコ Red-capped Parrot

1 34 ~ 37cm 2 頭頂部が赤色で、成長すると体が青くなる。

オスの方が、メスよりも濃い色彩をしている。オーストラリアは、ユーカリインコを含むオウム目の数がブラジル次いで世界で2番目に多く、オーストラリア全土で54種類が生息しており、西オーストラリアだけでも25種類の生息が確認されている。

オーストラリア固有種



アカオクロオウム Red-tailed Black-Cockatoo

1 50 ~ 65cm 2 尾の一部がオスは赤色、メスは黄色。

群れで行動することが多く、大きな声で鳴きながら飛ぶ。近年では、街中で見かけられるようになった。



オーストラリアチゴハヤブサ Australian Hobby

1 30 ~ 35cm (70 ~ 90cm) 2 青年期は羽が茶で成長すると灰色。

オーストラリア全土に生息するハヤブサ。郊外では、公園などの人間の生活圏に棲みついていることもある。

オーストラリア固有種



ゴシキセイガイインコ Rainbow Lorikeet

1 26 ~ 31cm 2 青、赤、黄色、緑と色彩豊か。

元々オーストラリアの東海岸に生息していたが、持ち込まれたものが繁殖し、パースでも見られるようになった。

オーストラリア固有種



オーストラリアガマグチヨタカ Tawny Frogmouth

1 34 ~ 52cm 2 オスは全体が灰色で、メスは茶色。

オーストラリアに生息する夜行性の鳥の中では、最もよく知られている鳥。木の枝の色や模様に擬態している。

森や茂みに生息する鳥 Bush Bird 2

1 体長 ※括弧内は翼を広げた時 2 見た目の特徴

西オーストラリア固有種



ニシキリハシミツスイ Western Spinebill

1 12 ~ 15cm 2 オスの目元と胸に白黒のストライプがある。

嘴が長く、ワイルドフラワーの代表格で、西オーストラリア州の州花でもあるカンガルポーの蜜を吸える唯一の鳥。ミツスイ科はオーストラリアで最も種類の多い鳥で、オーストラリア全土で74種類、西オーストラリアだけでも38種類が生息している。

オーストラリア固有種



ウタイミツスイ Singing Honeyeater

1 18 ~ 22cm 2 目下、羽、尾の一部が黄色。

名前の由来どおり、美しい音楽のような鳴き声を奏でるミツスイ。生息する地域によって鳴き声が違っている。

オーストラリア固有種



ムラサキオーストラリアムシクイ Splendid Fairy-wren

1 13 ~ 14cm 2 オスは体全体が青色で、メスは灰色。

オーストラリアの一部の地域で見ることができ、パース周辺が最も見られる可能性が高い。



ワライカワセミ Laughing Kookaburra

1 40 ~ 47cm 2 白い体に灰色の羽で、一部青色。

和名、英名ともに、鳴き声が人の笑い声に似ていることが、名前の所以。ニューサウスウェールズ州の州鳥。